

申 立 書

令和 年 月 日

葛飾区長あて

住 所：_____

氏 名 : _____
(自署)

このたび、私が建築または取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示 所在地: 葛飾区

家屋番号：_____

2. 家屋の住居表示 葛飾区 丁目 番 号

3. 入居予定年月日： 令和 年 月 日

4. 現住家屋の処分方法

- a. 持家を売却する
- b. 持家を賃貸する
- c. 貸家、貸間、社宅、寄宿舍、寮から退去する
- d. 親族等が居住する、もしくは親族等が所有する家屋から退去する
- e. 親族等、申請者以外が賃貸借契約している家屋から退去する
- f. その他（ ）

5. 入居が登記の後になる理由

- a. 抵当権設定登記を急ぐため
- b. その他（ ）

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議はありません。